

# プログラム

## 第1会場 (2F 第1フォレストホール)

### 開会挨拶

9:40 ~ 9:50

### 教育セミナー 1

9:50 ~ 10:50

座長：長谷部雄飛〔東北医科薬科大学病院内科学第一（循環器内科）〕

#### ES1 カテーテルアブレーションの過去、現在、未来：技術革新と今後の展望

木村 正臣（弘前大学大学院医学研究科不整脈先進治療学講座）

### スポンサードセミナー 1 ペーシング治療のいまとこれから

10:55 ~ 11:55

座長：寺田 健（秋田大学医学部循環器内科学講座）

#### SS1-1 2024年JCS/JHRSガイドラインフォーカスアップデート版公表によって植込みデバイス治療はどう変わる？

有本 貴範（山形大学医学部第一内科学講座）

#### SS1-2 生成ATP (iATP) はATP働き方改革の旗手となるか ～ ATPのエボリューションとリアルワールドエビデンスからの考察～

佐々木真吾（弘前大学大学院医学研究科循環器腎臓内科学講座）

共催：日本メドトロニック株式会社

### ランチョンセミナー 1

#### 2024年JCS/JHRS ガイドラインフォーカスアップデート版不整脈治療

12:10 ~ 13:10

座長：安田 聡（東北大学大学院医学系研究科循環器内科学分野）

#### LS1-1 心房細動薬物治療に関する最近の話題 -日本人エビデンスを反映した2024年JCS/JHRSガイドラインフォーカスアップデート版 不整脈治療を踏まえて-

中野 誠（東北大学病院循環器内科）

#### LS1-2 不整脈診療におけるカテーテルアブレーションの最前線

熊谷 浩司〔東北医科薬科大学医学部内科学第一（循環器内科）〕

共催：第一三共株式会社

座長：千葉 貴彦（東北大学病院循環器内科）

**ES2** Case report から学ぶ不整脈治療の進歩  
～アクセプトされる Case report 作成のコツ～

有本 貴範〔山形大学医学部附属病院第一内科（循環器内科）〕

会長企画 記憶に残る私の症例

14:25 ~ 16:00

座長：野田 崇（東北大学大学院医学系研究科循環器内科学）

**PP1** デルタ波の迷宮

寺田 健（秋田大学大学院医学系研究科循環器内科学）

**PP2** 周波数解析から心房細動を紐解く

熊谷 浩司〔東北医科薬科大学医学部内科学第一（循環器内科）〕

**PP3** ICD ストームに対して開胸下心外膜側 CARTO マッピングとアブレーションが奏功したリエントリー性心室頻拍の 1 例（令和レストア版）

佐々木真吾（弘前大学大学院医学研究科循環器腎臓内科学講座）

**PP4** 私の“記憶に残る症例”

金城 貴士（福島県立医科大学循環器内科学講座）

**PP5** 記憶に残る CRT 症例

中野 誠（東北大学病院循環器内科）

ベストアブストラクト賞 選考セッション

16:05 ~ 17:05

座長：小松 隆（岩手県予防医学協会心臓内科）  
福井 昭男（山形県立中央病院循環器内科）

選考委員：石田 明彦（仙台市立病院循環器内科）  
遠藤 秀晃（岩手県立中央病院循環器内科）  
有本 貴範〔山形大学医学部附属病院第一内科（循環器内科）〕

**BA1** Near Field Technology を用いて Epicardial Connection を同定した症例

山下賢之介（仙台厚生病院不整脈科）

**BA2** Decrement-evoked potentials mapping にて頻拍回路の critical isthmus を同定し効率的にカテーテルアブレーションに成功した肺静脈隔離術後の心房頻拍の 1 例

室田 定洋（福島県立医科大学医学部循環器内科学講座）

**BA3** 右脚ブロックに対する左脚エアペーシングの有効性とそのメカニズムの検討

小野寺康介（仙台厚生病院不整脈科）

**BA4** 右室流出路から焼灼可能な左脚ブロック型流出路起源心室性不整脈を鑑別するための簡便な新規アルゴリズムの開発

山本 惟彦（東北大学循環器内科）

座長：遠藤 秀晃（岩手県立中央病院循環器内科）  
宮澤 聡（仙台循環器病センター循環器内科）

**01-1 Rhythmia システムを活用した Dual-loop Atrial Tachycardia の焼灼部位の戦略的決定**

外山 佑一（弘前大学大学院医学研究科循環器腎臓内科学講座）

**01-2 Ripple map で Marshall 静脈エタノール注入療法後の僧帽弁輪峡部・心外膜側伝導を描出できた 1 例**

小林 祐太（山形大学医学部内科学第一講座）

**01-3 Close unipolar electrograms (TRUEref technology) が Far field 電位を低減し伝導ギャップを正確に描出しえた 1 例**

野村 丈紘（仙台厚生病院不整脈科）

**01-4 コーティングバルーンを用いた HeartLight X3 の有用性についての検討**

前田 真吾（東北医科薬科大学病院循環器内科、AOI 国際病院不整脈先端治療センター）